

10月・神無月 南田原・佐保姫の畑のまわりの草ぐさ

8月の酷暑の時に播いたハクサイや9月に入って播いたレタス類、キャベツ、ブロッコリー、ホウレンソウ・コマツナ・ミズナなどの葉物類も順調に育っています。定植したハクサイなどアブラナ科の野菜には防虫ネットを掛けました。日ごとに大きくなる発芽後の芽は、間引きの作業が欠かせなくなりました。

そんな頃、畦を賑わしていた花期の短いヒガンバナは姿を消し、秋本番の花が咲きだしました。また、花後の草木にはふっくらとした実がついて、みのりの秋を感じさせてくれます。

by fukuoka



サクラタデノ
いま満開の時期です。



ノコンギク
気高ささえ感じる野の花です。



イヌタデ
今を盛りと土手一杯に咲きだれています。



ゲンショウコ
草むらの中に見つけるとはっとします。



ミゾソバ
蕾はピンクのコンペイトウ



ホトケノザ
花の根元に甘い蜜。春の七草はキク科で違う草です。



オナモミ
ひつつき虫の代表です。マジックテープの元祖



ノアズキのさや
黄色の花が豆のさやになりました。



サルトリイバラ
花は地味ですが実は見事。リースの材料にも。



ザクロ
畑の片隅に植わっています。